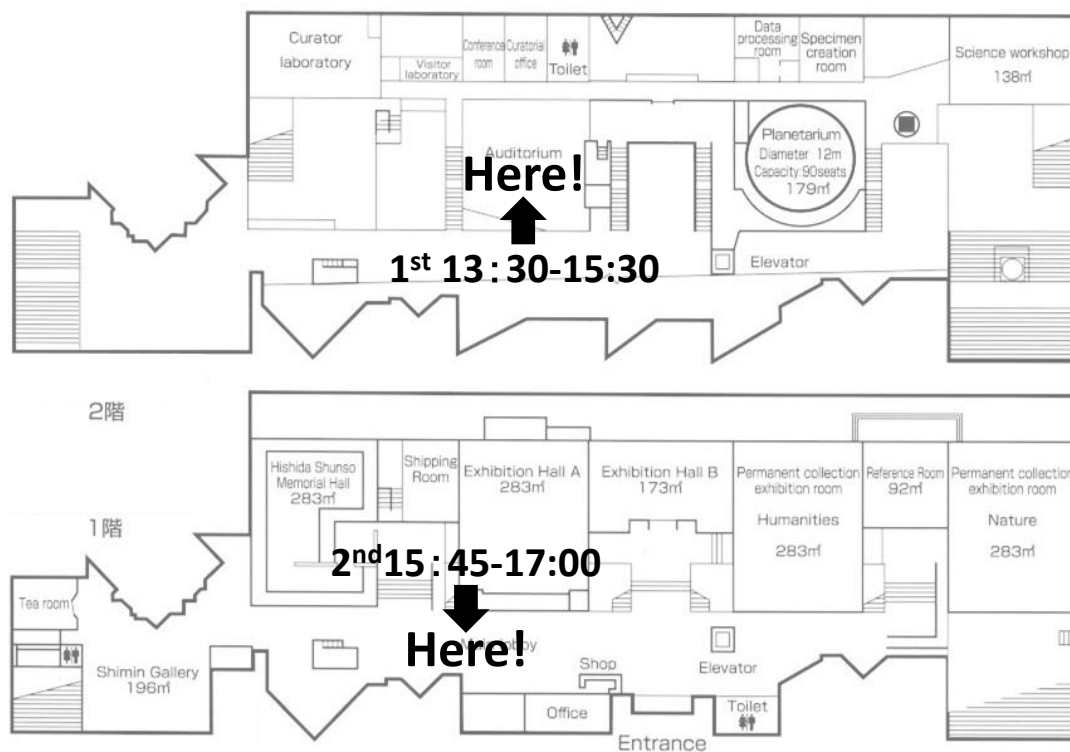


Iida City Museum Presents

第11回 びはく学芸祭

2019.2.3 [SUN] 13:30 → 17:00



事前申込み不要。参加無料。

Architecture

1st 口頭発表(講堂) 学芸スタッフによる研究報告

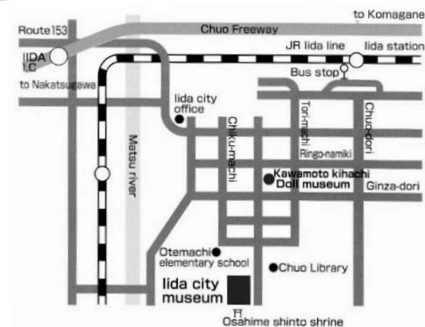
- ◆ 櫻井弘人(当館学芸員)「遠山霜月祭の起源と変容 - 怨霊鎮めから加護を求める祭りへ -」
- ◆ 村松 武(当館学芸員)「フィールド科学の楽しみ ~伊那谷を歩いて30年~」

2nd ポスター発表(ロビー)

- ◆ 学芸スタッフ・市民研究団体によるポスター形式の研究発表
- ◆ ポスター掲示期間: 2/3~2/17 ロビー

美術博物館の学芸スタッフと市民の交流会です。
お気軽にご参加ください。

Location



プログラム

開会・・13:30

口頭発表・・13:35～15:30

学芸スタッフによる研究報告（各55分 質疑応答含む）

櫻井弘人（本館学芸員） 遠山霜月祭の起源と変容 ―怨霊鎮めから加護を求める祭りへ―
村松 武（本館学芸員） フィールド科学の楽しみ ～伊那谷を歩いて30年～

休憩・・15:30～15:45

ポスター発表・・15:45～17:00

学芸スタッフ・市民研究団体によるポスター形式の研究発表（各3分）

【自然分野】

小泉明裕（本館学芸員） 南信州が海だった1800万年前頃の海棲脊椎動物化石 ―最近の発掘成果から―
田中 良（本館専門研究員） 鉾床不毛区に形成された阿智村、天龍村のタングステン鉾床の産状について
四方圭一郎（本館学芸員） 赤石山脈における高山蛾の分布と課題
米山富和（本館専門研究員） 鳥の死体は宝物 ～鳥の死体から読み取れること～
上河内陽子（本館専門研究員） 体験者の声から考える飯田下伊那の自然保育
川手俊美（本館専門研究員） 冬の星空は「不思議の宝箱」 ～見なれた冬の星座に宇宙を探る～
吉住千亜紀（本館専門研究員） 全天球アクションカメラによるドーム・VR映像の制作と比較
～今宮・郊戸八幡宮秋季祭典奉納煙火を題材に～

【人文分野】

織田顕行（本館学芸員） 飯田下伊那における仏像制作の傾向について
松上清志（本館専門研究員） 明治初期、国づくりに関わった南信州の人たちのつながり
市澤英利（考古博館長） 伊賀良の弥生時代後期集落と開発
吉川金利（考古博学芸員） 下伊那唐草文土器文化圏に於ける曾利式土器の様相その3
原 董（伊那谷地名研究会） 地名から繙く伊那谷の自然・歴史・文化
今井 啓（伊那民俗学研究所） コト八日行事と神送り
宮下英美（柳田国男研究会） 柳田国男の生家・青春の地を訪ねる
北川稔夫（伊那近代思想史研究会） 森本洲平、永田鉄山を訪問する

【美術分野】

榎村洋介（本館学芸員） 原蓬山の山水図
小島 淳（本館学芸員） 資料紹介 菱田春草《富嶽》 ―弟・唯蔵のために描いた吉祥画題―
手塚俊尚（本館専門研究員） 小中学校との連携における菱田春草鑑賞学習の改善
幸西 藍（菱田春草研究委員会） 《鎌倉時代闘牛の図》と菱田春草の美術学校時代

上記は2019年1月4日時点の発表題目です。内容・順番が変更となる場合があります。

閉会・・17:00